保育ナビ　第13巻　第2号　2022年5月1日発行（毎月1回1日発行）

園のリーダーのために

保育ナビ

2022
MAY
〈2／12〉
5

特集

「足育」のススメ！
足の健全な成長が健康な体をつくる

遊びが育つ保育
クラス活動と遊びの多層的な関連

園内研修で取り組む園の危機管理
人生100年時代研修①
ライフプラン「労働力」

基礎研究から学ぶ　赤ちゃん学
きく
音環境が子どもの発達に与える影響

Hoiku navigation

CONTENTS

巻頭
フレーベルのことば　汐見稔幸　小西貴士

スペシャル対談
園 主体をつくり、共感を広げる　住民・企業・専門職をつなぐ「3方良し」のネットワークづくり …4
澤登久雄（社会医療法人財団仁医会牧田総合病院　地域ささえあいセンターセンター長）
師岡章（白梅学園大学教授）

特集
主 「足育」のススメ！
足の健全な成長が健康な体をつくる …10
大谷知子

保育 悩みのタネ ▶ …20
無藤 隆

保育ナビらじお ▶ …22
大豆生田啓友　小西貴士

私の園の自慢の給食 …23
社会福祉法人多摩養育園
光明第七保育園

り 遊びが育つ保育 …24
保育者が提案するクラス活動と遊び
田代幸代

り 0・1・2歳児の保育のきほん ▶ …28
～こころの育ち編～
井桁容子

園のかたち2022 …30
ふくろうの森保育園（埼玉県鴻巣市）

散歩に出ても歩きたがらない、長い時間立っていられないなどの子どもの姿が気になることはありませんか。今号の特集では、子どもたちの足の育ち「足育」に注目しました。足の成長と役割とは何か、足育を実践する自治体や園の取り組み、足の指を使った遊びを紹介します。

保育ナビが伝えたいこと

保育の中の世界と保育の外の世界に目を向ける

視野を広げると、今まで見落としていた何かに気付くことがあります。５月号では、文字通り子どもたちの「足元」を見直す特集をはじめ、地域の住民・企業・専門職をつなぐ取り組みを取り上げたスペシャル対談など、視野を広げる話題をお届けします。保育の中と外の世界に目を向けることで、保育の質を高め、子どもたちの育ちを支えるヒントが見つかることを願っています。── 保育ナビ編集部

▶マークのついているコーナーは毎月、保育ナビ倶楽部メールマガジン（年間購読特典）にて動画のご案内を配信します。ぜひ、ご登録ください！

【今月のおすすめ】
園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

園 園長　主 主任　り 学年リーダー

Hoiku navigation

国の動き

国の動きを読む！
研究者の目2022 …34
厚生労働省編
矢藤誠慈郎

主 地域別　持続可能な園になるために2022 …36
養成校から見る、新人保育者の資質向上のためにすべきこと

園経営

コンサルタントが読み解く新時代の園経営 …42
桑戸真二　大嶽広展

園 保育園　新米園長が、園長の仕事を考える …44
柴田直美

その「前提」は正しいですか？
園内研修で取り組む園の危機管理 …46
脇貴志

人材育成

人材育成
わいわい語り場 …48
大豆生田啓友

保育者同士の対話の時間をいかに創出するのか？保育者同士の信頼関係を構築するにはどうしたら良いのか？　先生方の語り合いからヒントを探します。

り ここがすごい！日本の保育 …54
秋田喜代美

保育内容

園 共に楽しく！共に橋を架けよう！
ステップアップ小学校との接続 …58
無藤隆　寶來生志子　宮下友美恵

基礎研究から学ぶ赤ちゃん学 …60
嶋田容子

始めよう
子どもの姿ベースの指導計画 …62
三谷大紀　大豆生田啓友

主 子どもとつくる対話でつくる保育のすすめ …68
青山誠　石上雄一朗

保育の質向上の必要性とともに、子ども主体の保育に注目が集まっています。子ども主体の保育と計画づくりに取り組む園の事例をもとに、子どもの姿ベースの計画について考えましょう。

歯医者さんが教える！口の発達と健康 …76
藤原康生

巻末

子どもと保育を思う日々から
無藤隆

P34からの今月のテーマ一覧は、P33をご覧ください

『保育ナビ』スペシャル対談
Special Talk

様々な業界において活躍されている方々をお招きし、じっくりとお話をうかがいます。保育を捉え直そうとする際のきっかけが見つかります。

写真／渡辺 悟

主体をつくり、共感を広げる 住民・企業・専門職をつなぐ「3方良し」のネットワークづくり

東京・大田区で14年前に産声を上げた、おおた高齢者見守りネットワーク。高齢者が安心して暮らせるまちづくりのため、専門職と企業・行政・住民が手をつなぐ取り組みは全国から注目を集めています。専門職の在り方について、師岡章先生が同ネットワーク発起人の澤登久雄さんにうかがいました。

（対談は、2022年1月14日に十分な感染症対策の下で実施しました。）

聞き手 **師岡 章**
（もろおか あきら）

白梅学園大学子ども学部子ども学科教授。保育者として幼稚園・保育園にて約20年間、保育に従事した後、國學院大學幼児教育専門学校、白梅学園短期大学保育科を経て、2012年より現職。現在の研究テーマは、保育におけるカリキュラム・マネジメント、保育における食育のあり方。『保育ナビ』編集委員会委員。主な著書に『子どもらしさを大切にする保育』（新読書社）、『若手保育者の育成法ー組織の活性化は若手の成長がカギ！』（フレーベル館）等。

×

ゲスト **澤登久雄**
（さわのぼり ひさお）

社会医療法人財団仁医会牧田総合病院　地域ささえあいセンター センター長。社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士。2007年同法人が委託・運営する地域包括支援センター センター長就任。2008年4月、地域の医療・介護事業者に呼びかけ「おおた高齢者見守りネットワーク」（通称：みま～も）を発足。著書に『地域包括ケアに欠かせない多彩な資源が織りなす地域ネットワークづくりー高齢者見守りネットワーク「みま～も」のキセキー』（ライフ出版社）。

特集

「足育」のススメ！

足の健全な成長が健康な体をつくる

散歩に出ると、すぐ音をあげる。
長い時間、立っていられない。
立ち姿勢が安定しない。転びやすい。けがが多い。
このような子どもの姿が気になることはありませんか。
原因の多くは、足にあります。
そこで、足の成長と役割を説明することから始め、
足育の実践を紹介。
足育が何をもたらすかを明らかにします。

取材・執筆／大谷知子（靴ジャーナリスト）

「足育」

「あしいく」と読むことにします。「足育」は、足を健全に育てることで、体全体の健康を図るのがねらいです。2005年に施行の「食育基本法」に触発されて、2010年前後から広がり始めました。

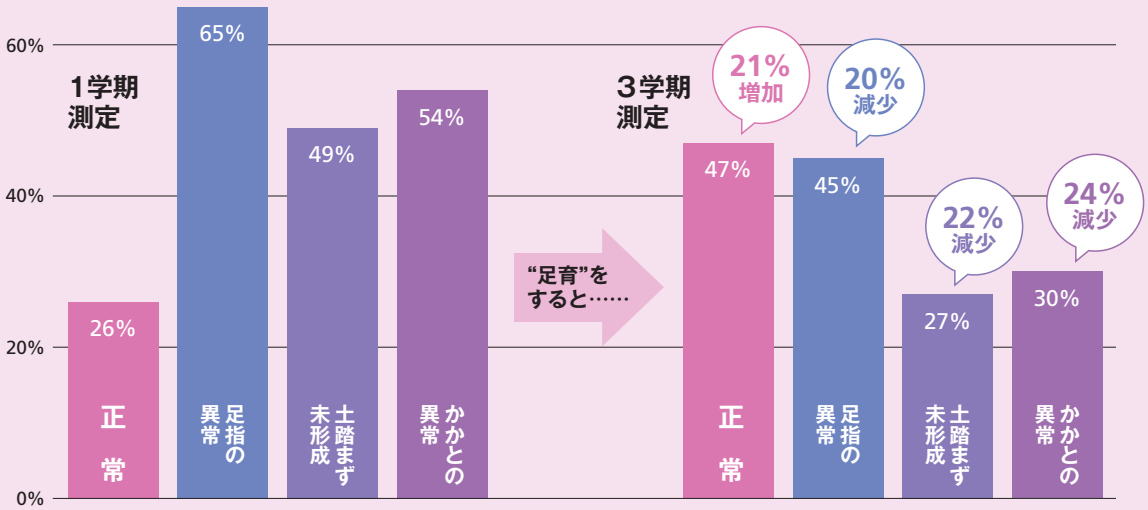
イラスト／種田瑞子　編集協力／こんぺいとぷらねっと

5歳児の足測定に見る足の状態変化

（某保育園５歳児で実施した測定結果より）

測定は、足の裏への圧のかかり方から足の状態を把握するフットプリント採取ができる測定器を用いて行った。

＊データ提供：一般社団法人 チャイルドヘルスケア協会（https://childhealthcare.jp）



足指の異常	５本の指がすべて地面や床に着いていない状態。小指とその隣の２本、さらにその隣の３本に見られることが多い。「浮き指」とも言われる。
土踏まず未形成	アーチが十分に形成されていない。ふつう４歳までに形成されるとされている。
かかとの異常	まっすぐであるべきかかとが、主に外側に曲がっている。土踏まず未形成に伴って見られる場合が多い。

足に問題が見られる子どもが増えていることが言われるようになったのは、1980年代のことだが、その状況が今も続いていることを、グラフは示している。しかしながら、１学期と３学期の結果を比較すると、「土踏まず未形成」のほか、足に問題があることを示す３つの事項がそれぞれ約20%減少しており、対策次第では改善が可能であることがわかる。

Contents

足の基礎知識
乳幼児期の足環境が足の健全な成長に大きく影響する …P.12

自治体・教育機関の「足育」
足と靴の重要性の理解が広がり自治体での取り組みが始まっている …P.14
長野県佐久市足育推進協議会／
東京都豊島区子ども家庭部子ども若者課／
（公財）日本学校体育研究連合会

園での「足育」
保育者が足と靴への意識を高めることから …P.16
熊本県熊本市・愛育保育園／埼玉県さいたま市・のはら幼稚園／
兵庫県朝来市・照福こども園／東京都豊島区・豊島区立南長崎第二保育園

今日からできる「足育」遊び …P.18
足指じゃんけん／ビー玉拾い／タオル綱引き／いも虫歩き競争
足育たいそう たったった／くつひもトレーニングブック

写真／❶❸ 学校法人野原学園 のはら幼稚園
❷（公財）日本学校体育研究連合会
❹ 社会福祉法人与布土福祉会 認定こども園照福こども園

index

国の動き

34 国の動きを読む！ 研究者の目2022〈厚生労働省編〉
「地域における保育所・保育士等の在り方に関する検討会」の取りまとめについて

36 地域別 持続可能な園になるために2022
養成校から見る、新人保育者の資質向上のためにすべきこと

園経営

42 コンサルタントが読み解く 新時代の園経営
これからの時代に投資すべき園の経営資源

44 保育園 新米園長が、園長の仕事を考える
地域にひらかれた園として

46 その「前提」は正しいですか？ 園内研修で取り組む園の危機管理
人生100年時代研修 ① ライフプラン「労働力」

人材育成

48 人材育成 わいわい語り場
先生同士の対話の時間 どうつくる？

54 ここがすごい！ 日本の保育
現場の本音、どう解決したらいい？

学び上手な認め合いネットワークで、環境を通した保育のパワーアップ

保育内容

58 共に楽しく！ 共に橋を架けよう！ ステップアップ 小学校との接続
自治体のネットワークを活用する〈前編〉

60 基礎研究から学ぶ 赤ちゃん学
きく 音環境が子どもの発達に与える影響

62 始めよう 子どもの姿ベースの指導計画
週日案を日々の保育に活かすために

改革の過程に見る職員連携と子ども理解の深まり

68 子どもとつくる 対話でつくる 保育のすすめ
新年初めて雪が降った日のミーティング

76 歯医者さんが教える！ 口の発達と健康
保護者に伝えたい適切な口腔ケア

基礎研究から学ぶ

赤ちゃん学

執筆　嶋田容子
（同志社大学）

赤ちゃん学の基礎研究から、子どもたちをさらに深く理解するヒントを探してみましょう。毎月、それぞれのテーマを専門とする先生方に交替でご執筆いただきます。

今月のテーマ

きく
音環境が子どもの発達に与える影響

赤ちゃんは雑音が苦手

赤ちゃんの「聞こえ」は、「大人より良い」「あまり良くない」どちらのイメージでしょうか？　実は、内耳が音に反応する力は、生後6か月～1歳頃に大人とそれほど変わらないほどに成熟します。そのため、聴覚検査のスコアはとても良く、「赤ちゃんは耳が良い」と言うのも間違いではありません。

ただし、聴覚検査は、静かな場所で一つずつ音を出して行います。仮に、雑音が少しでも混じると……大人のスコアにはさほど違いが出ませんが、赤ちゃん・子どものスコアははっきりと下がってしまいます。それは、なぜなのでしょうか？　赤ちゃんや子どもは、混じり合う音の中からどれか一つの音を聴き取る―選択的に聴く―ということが、大人に比べてとても苦手だからです。この力は、乳児や赤ちゃんは非常に弱いことがわかっています。そのため、人が会話をしている部屋や街の雑踏の中などで、特定の声だけを聴き取ることは、赤ちゃんにとっては至難の業です。エアコンの音や控えめのBGMであっても、赤ちゃんの聴覚は処理しようとします。ではなぜ、大人は背景音を意識しないでいられるのでしょうか。それは、大人の聴覚情報処理中枢が積極的に背景音を抑え、聴かないようにしているからです。この仕組みが、赤ちゃんや子どもではまだほとんど働いていません。

音環境で様々な影響が

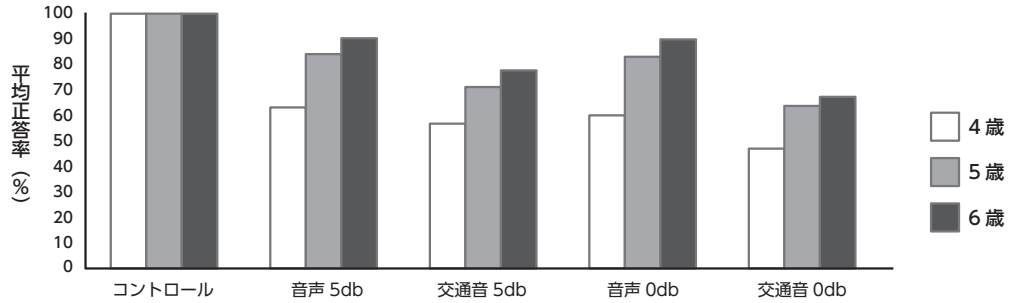
雑音下での聴取が自然な音環境ではどのくらい難しいのか、調べてみました。ヘッドフォンから実際の保育室の音（ざわざわとした大勢の声）を流し、その中から大人の女性の呼びかける声が聞こえます。また別の時には、多くの車が行き交う交通音の中から、近づ

＊1　Maxwell, L.E. & Evans, G.W.（2000）. “The Effects of Noise on Pre-School Children’s Pre-Reading Skills.” Journal of Environmental Psychology, 20（1）, pp.91–97.

＊2　Neurobehavioral Alterations in Occupational Noise Exposure: A Systematic Review V.M.Traversini, N.; Lulli, L.G.; Tommasi, E.; Vimercati, L.; Galea, R.P.; De Sio, S.; Arcangeli, G. Preprints 2021, 2021030740 2021 doi: 10.20944/preprints202103.0740.v1

＊3　『幼稚園・保育所における保育室内の音環境―コミュニケーションを支える音環境―』、志村洋子（2003）、騒音制御, 27,（2）, 123-127.

■ 4−6 歳児による雑音下での聴取成績



『環境音下における幼児の選択的聴取の発達』、嶋田容子・志村洋子・小西行郎（2018）、日本音響学会誌 ,74（3）,112-117.

天井から吊るした吸音材の例

天井にネットを張ってその上に、吸音材を置いた例

いてくるトラックやバイクの音が聞こえます。子どもたちには「なんて言ったでしょう?」「なんの音でしょう?」とクイズを出し、イラストを指さしたり口で話したりしながら、答えやすい形で答えてもらいました。すると、雑音の中で先生の言葉やトラック等の音を間違えず答えた子の割合は4歳ではとても低く、6歳では統計的にも明らかに高くなったことがわかりました。（上図）

Maxwellらの研究[*1]では、吸音措置をした保育室の子どもは、しなかった保育室の子どもより1年後の言葉の伸びが大きかっただけでなく、諦めず取り組む力が大きかったことが報告されました。また、文字認識など認知的な処理に差が出たことも示されています。小学生ではより多くの研究があり、様々な発達の側面に音環境が影響を及ぼすことを示唆しています。（Traversiniらのレビュー[*2]を参照）赤ちゃんの暮らす場には、赤ちゃんの「聞こえ」にふさわしい音環境が必要です。

音の「お片付け」を

志村の研究[*3]によると国内の多くの保育室の音の大きさは70～80dBに達します。子どもにとって、音を聴き取ることが大きな負担となっているはずです。では、音環境を整えるにはどうすれば良いのでしょうか。まずは、子どもの耳で音環境を聞き直し、機械音や大きすぎる音楽などを「お片付け」するだけでも、子どもの音環境を改善できる場合があります。もし、数人の会話でも響いてしまうのであれば、建物の残響を抑える必要があります。音の響く保育室に「吸音材」を置くことでも効果があります。具体的には「保育施設の室内音環境改善協議会[*4]」ホームページから著者を含め研究者らがご相談をお受けしますので、ご連絡ください。

＊4　保育施設の室内音環境改善協議会　https://hoiku-otokankyo.org/

イラスト●三角亜紀子

プロフィール●嶋田容子（しまだ ようこ）／同志社大学 赤ちゃん学研究センター特任研究員（助教）。乳児の発声・聴覚及び保育の音環境を研究。2018 年金沢学院短期大学への赴任を機会に、石川県私立幼稚園協会をはじめ各地の保育園協会等の研修講師を務め、赤ちゃん学研究と保育実践の橋渡しを目指し活動。

『保育ナビ』編集部 からお知らせ

Present!

毎月 1 名様に
QUOカード (3,000 円分) を
プレゼント

『保育ナビ』へのご意見・ご感想をお寄せください。

『保育ナビ』 に関するご意見・ご感想をお待ちしています。 応募は巻末のアンケートハガキから!
（5月号の応募締切は5月末消印有効です）

『保育ナビ』の情報をもっと!
『保育ナビ』編集部では、4 つのメディアでも保育情報を配信しています。

保育に役立つ情報がつまった
メールマガジン「保育ナビ倶楽部」

https://www.froebel-kan.co.jp/navi_club/

『保育ナビ』の公式 Facebook

https://www.facebook.com/
froebelkan.hoikunavi/

『保育ナビ』の公式 web サイト

https://www.hoiku-navigation.com/

『保育ナビ』YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/
UCP4zj6p_z7LQ-G0ecoFY1fQ

保育ナビ

『保育ナビ』編集部 からお知らせ

保育に役立つ情報が詰まったメールマガジン『保育ナビ倶楽部』

田澤里喜先生の連載もスタート!ご登録はお早めに!

『保育ナビ』年間購読者限定のメールマガジン『保育ナビ倶楽部』(登録無料)。園経営に役立つコラムや、井桁容子先生の人気連載の解説動画情報、フレーベル館の新刊やセミナー情報などを、毎週1回程度メールマガジンでお届けします。

2021年度『保育ナビ』連載で好評を博した田澤里喜先生による、園からの情報発信のポイントを解説する新コンテンツもスタートします。ご登録、お待ちしています!

田澤里喜先生
(東京都・東一の江幼稚園 園長/玉川大学 准教授)

保護者との
信頼関係づくりのヒント
としてご活用ください!

下の二次元コードよりアクセスし、ぜひともご登録ください。
保育に役立つ情報が詰まったメールマガジン『保育ナビ倶楽部』

会員登録は、こちらから➡
https://www.froebel-kan.co.jp/navi_club/

保育ナビ

フレーベル館　新刊のご案内

内閣府より
初の公式資料が
登場

保育園、幼稚園の環境構成にも役立つ!
『幼保連携型認定こども園における園児が心を寄せる環境の構成』

内閣府による保育教諭のための初の公式資料が刊行されました。「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき、園における環境を通して行う教育・保育について解説しています。

「環境を通して行う」教育・保育とはなんでしょうか。環境構成の基本となる考え方や手法、指導計画の作成や環境構成の具体的な事例も示しています。保育園、幼稚園の環境構成にも役立つ内容です。

第１章　「環境を通して行う教育及び保育」の基本的な考え方
第２章　園児の理解に基づいて環境を構成するための具体的な考え方とポイント
第３章　園児の理解に基づいた「環境を通して行う教育及び保育」の実践事例

内閣府・文部科学省・厚生労働省
価格／ 1,155 円
（本体 1,050 円＋税 10%）
192 頁、30cm × 21cm
ISBN　978-4-577-81517-5
商品コード　294-11

フレーベル館主催セミナーのご案内

フレーベル館　2022年5月開催　保育オンラインセミナー ※７日間の見逃し配信付き
幼稚園・保育所・認定こども園の保育者様を対象としたLIVEオンラインセミナーをご紹介いたします。

園のチームワークを高めるために

保育の質を高めるためには、職員間のチームワークや組織力（チーム力）がとても重要です。一人ひとりが主体的に意見を出し合い、思いを共有し、互いに支え合い、高め合えるような関係性を築くためにはどうしたらよいのか、保育の質を高めるためのチームづくりや、キャリアに応じた専門性、マネジメント・リーダーシップ論などを取り上げます。

開催日：第１回　５月11日（水）トップ編　※園長クラス
　　第２回　６月　8日（水）ミドル編　※主任クラス
　　第３回　７月13日（水）中堅・若手編
開催時間：13：15 ～ 14：30（各回 75 分）
価格：第１回 6,600 円（税込）
　　第２・3回 5,500 円（税込）
　　3 回まとめてお申込み 17,600 円（税込）

講師：矢藤誠慈郎先生（和洋女子大学教授）

保育の質向上につながる
業務改善の始め方（全4回）

保育の充実を目指して、園の業務を見直してみませんか。本セミナーでは、グループワークを交えながら、業務改善のアプローチや具体的な取り組みについて検討します。さらに、検討した内容をご自身の園で可能なことから実践し、次回に手応えや疑問をもち寄り、学びを深めていく往還型のセミナーです。

開催日：第１回　５月19日（木）　業務改善の進め方を学ぶ
　　第２回　６月24日（金）　業務改善の事例を学ぶ
　　第３回　７月26日（火）　具体的な取り組みを検討する
　　第４回　９月　７日（水）　研修を振り返り、今後の進め方を考える
開催時間：13：15 ～ 14：45（各回 90 分）
価格：全４回 33,000 円（税込）

講師：田澤里喜先生（玉川大学准教授／東一の江幼稚園園長）※第１・４回
　　井上眞理子先生（洗足こども短期大学教授）※第２回
　　岩田恵子先生（玉川大学教授）※第３回

※ウェブ会議サービス Zoom によるオンラインセミナーです。　※セミナーの詳細は申込フォームにてご確認ください。
※よりよい内容のセミナーにするため、一部変更となる可能性がございます

申込方法・セミナーの詳細はフレーベル館ホームページからご確認ください。
（右の二次元コードからアクセス、もしくは「フレーベル館　セミナー」で検索してください）

【問い合わせ先】
株式会社フレーベル館　セミナー事務局
メール：seminar@froebel-kan.co.jp
電話：03-5395-6637